

知識不足は永遠に続く

—CL からの提言—CL News letter から—

David K. Reynolds, Ph.D.
dkreynoldsjapan@gmail.com
<http://constructiveliving2.weebly.com/>

CL News: Vol. 21, No. 6 (June 2019)

私たちの知識不足は控えめに言っても永遠に続きます。自分がほんのわずかしら知らないということを知らないのです。知識も借りものです。今まで知っていたことがもう違っていることがよくあります。常に自分の知識は古くなり、更新し続けなければなりません。私の専門知識も変化しています。以前はいかに知識が少なかったか、では今は…。

しかし知識不足が行動を阻止するわけではありません。もっと知って、ほとんど忘れ、変りやすいとわかっていて、知識に頼ります。確かな知識も変ります。今あなたが目にしているこれらの言葉もです。周囲を見て、なすべきことに向かってください。

CL News: Vol. 21, No. 7 (July 2019)

私たちは普通の良さを立派で完璧なイメージにひろげようとします。極端なことばを付け加えても心の質が本当には変わるわけではありません（あるがままの事実には心は完全とか、最悪、ふつう、超などと抽象的な言葉で形容します）。

裏庭にあるブラックベリーのはつるは雑草のように強く、弦を元のように伐り続けるのはたいへんです。ブラックベリーのはつるはどんどん広がって、ひたすら成長します。私はつるを伐ることを貫きます。本当にはつるは厄介ですが、ご親切にも私に貫き通すよう思い出させてくれます。そこで、私は自分のなすべきこと一つつるや雑草を引き抜くときに謝ります。（アメリカ・オレゴン州CLセンター所長）



[➡ 目次へ戻る](#)